

兵庫の新しいお米「 コ・ノ・ホ・シ」出荷式の開催

兵庫県とＪＡグループ兵庫がタッグを組み、平成28年から約10年の歳月をかけて開発した高温に強く、美味しいお米の新品種「コ・ノ・ホ・シ」の栽培を令和7年からスタートしました。本年度の記録的な猛暑の中でも順調に生育し、現在、収穫を迎えています。このたび、9月下旬の販売開始を前に「コ・ノ・ホ・シ」の初出荷を記念して、出荷式を開催します。

- 1 日時** 9月22日（月）11:00～11:45
- 2 場所** ＪＡ兵庫みらい加西低温農業倉庫
（加西市鶉野町1169-3）
- 3 主催** ひょうごの水稲オリジナル品種普及推進協議会
- 4 出席者** 福本協議会長、 齋藤知事、 ＪＡ兵庫みらい、
全農パールライス(株)、生活協同組合コープこうべ
- 5 内容** コ・ノ・ホ・シ出荷記念テープカット
コ・ノ・ホ・シ初出荷トラック見送り



【精米袋(統一デザイン)】

※出荷式には一般の方はお参加いただけませんのでご了承ください。




< 参考資料 >

ひょうごの水稲オリジナル品種の育成経緯と計画

ひょうごの水稲オリジナル品種普及推進協議会

ＪＡグループ兵庫、兵庫県、（一社）兵庫県農作物改良協会、兵庫県米穀事業協同組合

- 地球温暖化が進む中、夏の暑さによりお米が白く濁るなど、品質が低下
- ＪＡグループ兵庫と兵庫県が共同研究契約のもと、ＪＡグループ兵庫から温室の整備や検査機器の導入等の支援を受け、夏の暑さに強く、おいしい新品種の育成を平成28年からスタート
- 通常14年かかる品種育成を、温室等を活用し、9年に短縮
- 令和7年度にキヌヒカりに替わる品種「コ・ノ・ホ・シ」がデビュー

< 1等米比率の比較（H26～R5） >

	過去10年平均
全 国	78.4%
兵庫県	57.2%
キヌヒカリ	36.6%

	H28～R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
コノホシ (キヌヒカリ代替)	交配・固定・選抜等 10,000系統→5系統→3系統→2系統→1系統			デビュー・一般栽培 150ha→1,500ha→4,500ha→全面転換 ※参考 キヌヒカリ面積4,500ha(R5)						
ヒノヒカリ代替	交配・固定・選抜等						デビュー・一般栽培			
コシヒカリ代替	交配・固定・選抜等									デビュー 一般栽培

① コノホシ推進方針

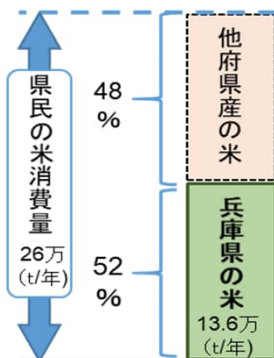


(1) 栽培方法

環境創造型農業を基本として取り組む。＜兵庫県の米流通量試算＞
当面の販売を担うＪＡグループ兵庫では、県（認証食品）の認証取得できる栽培方式の導入を進めていく。

(2) 供給先

兵庫県は米の消費量が生産量を上回る状況を踏まえ、県民に親しまれるよう県内量販店、学校給食等を基本



② コノホシ販売開始までのスケジュール

令和6年9月末 協議会HP立ち上げ

10月 育成経緯や推進方針等を記者発表

令和7年2月 **名称・ロゴの発表**、品種登録出願

5月 新品種栽培開始（約150ha）
JA兵庫六甲、JA兵庫南、JAみのり、
JA兵庫みらい、JA兵庫西、
JA淡路日の出、JAあわじ島

9月 新品種収穫（約500t）

9月下旬 **一般販売開始**、店頭販売PR

【HP、プロジェクトムービー】



【ロゴマーク】



コ・ノ・ホ・シ